

コミ協の活動状況

総務部会 村木正徳

23・10・1発行のコミ協だよりに引き続きその後の活動状況を報告いたします。

- ①8月26日第5回中央区自治協議会(鈴木喬)が出席、役員会でその報告がありました。
- ②9月12日舟栄中学校区教育懇談会1名出席
- ③9月21日舟栄中学校に於いてジュニアレスキューの訓練に3名参加(鈴木正・田村・渡邊)
- ④9月27日新潟島市議会議員とコミ協役員の交換会に2名参加(鈴木喬・村木)
- ⑤9月30日第6回自治協議会出席(鈴木喬)
- ⑥10月9日市民マラソンの沿道ボランティアに

コミ協より11名参加(他に民生委員11名・しもまちを良くする会5名)

- ⑦10月14日二葉コミハウスで教育懇談会に3名出席(鈴木正・田村・村木)
- ⑧10月16日「ふれあいウォーキング」を実施
- ⑨10月28日第7回自治協議会出席(鈴木喬)
- ⑩11月22日入舟小学校で人権教育研究会にボランティア等で参加
- ⑪11月25日第8回自治協議会出席(鈴木喬)
- ⑫12月16日第9回自治協議会出席(鈴木喬)
- ⑬12月17日安全パトロール実施(安全環境部会)一担当は高橋誠一防犯協会会長
- ⑭1月10日二葉中・舟栄中地域検討会準備会に3名出席(鈴木正・田村・村木)一 二葉コミハウス
- ⑮1月20日コミ協新年会を開催
- ⑯2月12日第8回コミ協懇談会を開催その他毎月第2月曜日役員会を開催



コミ協新年会

総務部会

窪田町保育園閉園に寄せて

窪田町保育園 園長 本多喜満子

現在のウキス興現寺に開園し、昭和2年現在の地の園舎を新築しました。約85年間地域に根ざし、地域の皆様から支えられて来ました。平成24年3月に19名の卒園児を送りだして、85年間の歴史を閉じることになりました。

人情味溢れる地域、保育園の裏は雄大な日本海、松林に囲まれ四季折々の自然に触れることが出来る環境です。



そんな環境の中で子ども達は、のびのびと育っています。窪田町保育園



の卒園児は5,000名近くにのぼり、親子3代にわたって卒園された方も少なくありません。

窪田町保育園はこれで閉園となりますが、皆様の心のどこかに懐かしい思い出として残ることを願っています。

長い間温かく見守って頂き、又支えて頂きました保護者の皆様、地域も皆様、並びに関係者の皆様に心からお礼申し上げます。本当に長い間お世話になりました。ありがとうございました。

窪田町保育園

編集後記

☆本年度の第2号をお届け致します。
☆大震災から丸一年。ようやく復興計画が立案できる状態になりました。一方首都直下地震や東海等の巨大地震、日本海側でもこれまでの想定を上回る地震の襲来予測が出されています。自分の命と

家族を守り、家財の被害を最小限にするために私達に出来ることは限られていますが、日頃から最悪の事態を想定し、日々の準備が肝要といわれています。災害の再来のないことを祈りつつ。

編集委員;鈴木喬、高橋誠一、田村幸夫
村木正徳、明間博隆、古寺昭治

入舟 コミ協だより

第9号
発行: '12.3.1
発行所: 入舟小学校区
コミュニティ協議会
責任者: 総務部会 村木 正徳
TEL 222-3884



入舟小学校区コミュニティ協議会

第8回コミ協懇談会開催

総務部会 村木 正徳

去る2月12日(日)午後4時30分より北部コミュニティセンター4階小ホールに於いて開催されました(参加者40名)。第8回目となります今回のテーマは前回に引き続き①学校統合の問題②大地震・津波対策について協議。

【学校統合】の問題は、当コミ協としては昨年の9月頃より教育委員会との懇談会などを経て、学校編成について会議が持たれました。今年に入り各校区コミ協代表・PTA代表等による、二葉中・舟栄中地域検討会準備会が1月10日開催され、検討委員35名を選出した上で、1月25日に第1回地域検討会が開催されました。話し合われた結果を逐次、各地域で報告会を開き意見を聞き、第2回の検討会を2月15日に開きました。

この様にして地域の合意を目指し、現在、在校して

	平成23年		平成29年(推定)	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数
舟栄中	238	8	151	5
二葉中	74	3	63	3

教育委員会;適正配置基本方針より

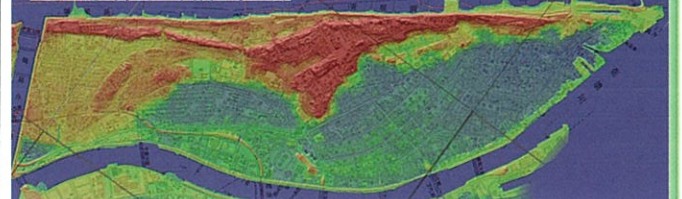
いる生徒は基より、これから入学する生徒達の不安を解消すべく、コミ協・地域が一体となって、解決していかなければ成りません。

【津波避難】大地震・津波対策については、市からの資料に基づき説明を受けました。学校の問題では質疑は経済的な面で質問が出されましたが、防災対策では大変活発な意見が出され、特に津波は命に直結する重要な課題なので、早急に対策を考えて、対処して欲しいと思います。安全な一時避難場所を、一日も早く決定し確保したいと思います。

懇談会は40名の出席を頂き、約1時間半程の会議でしたが、大変有意義な会だったと思います。会議終了後、懇親会が開催され7時30分閉会しました。

総務部会

地盤高図(新潟島)



新潟市地域防災計画より

地域とともに歩む学校=入舟小学校

入舟小学校 校長 梅津玲子

平成22・23年度、当校は文部科学省の人権教育研究指定校として、同和教育を中核とした人権教育をすすめてきました。そして、11月22日(火)、約500名の参会者を得て、無事に研究発表会を行うことができました。

この度の研究テーマは学校という教育の場だけでなく、家庭・地域も大事な教育の場であると考え、『協働』を核において実践してきました。ものすごい成果は継続的なP(保護者)の主体的活動



『PTA人権学習会』でした。先生と子どもたちと一緒に作り出した提案のある学習の公開だけでなく、『PTA人権学習会』や『入舟井戸端会議』など、家庭・地域との連携の具体を発表することができ、参会者からはたいへんよい評価をたくさんいただきました。どの参会者も「地域や保護者ボランティアがすごい!」「さすが入舟! いいところですね」と感動の声を伝えてくれました。私は胸が熱くなりました。本当に地域の方々の応援、ありがとうございました。



当時の中川文部科学大臣と

おめでとう! ありがとうございました!

平成23年度 優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる
文部科学大臣表彰受賞

入舟小

「早く返して!」がみんなの願い アニメ「めぐみ」上映会

防犯協会 高橋誠一

入舟小学校区防犯協会は入舟小学校が平成22年23年度文科省人権教育研究の指定校されたことを記念して昨年11月2日 児童授業として、アニメ「めぐみ」上映会を開催しました。北朝鮮による拉致問題の早期解決をお願いすると共に児童の対策に取り組んでいただきたいと思います。



アニメ「めぐみ」上映会

当日は県会・市会の議員、拉致対策の県・市の担当者、警察等の来賓を含め総勢350人強の方々が参加されました。NHKや新潟日報の取材もあり、入舟小学校が人権教育研究指定校として大いにアピールできたと思います。当会はこの企画を通して、今後も北朝鮮による拉致問題の早期解決を祈り続けて行きたいと思っています。

安全環境部会



アニメ「めぐみ」上映会



委員長及び来賓(入舟小梅津校長、中央社協稲垣主査)の挨拶、続いて梅津校長の指導の下、準備体操を行いウォーキングがスタート。

ゆったり豊かに流れる大河信濃川の河面を渡る爽やかな風も

第5回ふれあいウォーキング 福祉文教部会 古寺 昭治

10月16日(日)澄み切った秋空のもと、第5回ふれあいウォーキングが実施されました。参加者は2歳児から大正時代にお生まれの長寿者に到るまで4世代159名(内、子供45人)の参加を頂き、平成19年の第1回のウォーキング以来、最多の参加者となりました。今回の行程は「みなとぴあ」から「柳都大橋」を経て「朱鷺メッセ」までの往復3.5kmです。午前9時半「みなとぴあ」広場に集合、田村幸夫実行



心地よく、柳都大橋からは角田山、弥彦山、国上山の連山を遙かに望み和やかな秋の日差しを全身に受けながらお互いのペースでの楽しいウォーキングとなりました。

正午前には出発地点に全員到着。スタッフが準備した特製弁当を頂き午後1時無事終了する事が出来ました。この行事は歩く事を通じ下町住民の親睦と世代間交流を通じ、お互いの絆を深めて頂きながら併せて健康維持向上など福祉でもお役に立てばとの企画実施であります。

ふれあいウォーキングへの参加、次回お待ちしております。

福祉文教部会



入舟コミ協 歩道除雪隊 結成! 安全環境部 高橋 誠一

昨年末 入舟コミ協として新潟市が新たに募集した「新潟市歩道除雪モデル事業の実施団体」に登録しました。

登録人数は34人 今年度は主に入舟小学校周辺の通学路の積雪が10cm以上になったら出動し、スコップやスノーダンプ等で児童の安全な通学を確保することが使命です。現在、町内会の有志の皆様



さんが各地区で除雪されていますが、今後は活動者として登録されれば、万が一の保険と共に除雪活動に対する奨励金が登録団体に支払われます。

義務的なものではなく、ボランティア感覚で参加できますので、来シーズンは多くの皆様の登録をお待ちしております。今冬、当コミ協役員が自主防災会で購入した除雪車を使って、入舟小学校の周辺歩道を除雪しました。・能力抜群頼もしい助っ人? 機械?でした。

コミ協